

令和元年9月17日
富士宮市
国土交通省 中部地方整備局
静岡国道事務所

第3回「道の駅」リレー防災セミナーの開催について

道の駅を“学びの場”に！～学ぼう！災害への備え～

■お知らせ内容

災害を経験した道の駅をはじめ全国の道の駅をリレー方式で巡り、各地の道の駅固有の防災テーマについて議論を深め、日本列島全体の防災力強化を目指すことを目的とした“道の駅”リレー防災セミナー”が富士宮市の道の駅「朝霧高原」にて開催されます。

「道の駅」リレー防災セミナーは平成31年3月に、新潟県十日町市の道の駅「クロスTEN十日町」にて第1回が開催され、令和元年7月には第2回を宮城県延岡市の道の駅「北川はゆま」で開催されました。

今回、道の駅「朝霧高原」では、富士山噴火や南海トラフ地震などの大規模災害時における観光客等の安全安心の確保の視点からの道の駅の役割や、防災拠点としての道の駅のあり方について有識者の方々による最新の情報をもとに、参加者の皆さんと考えるものです。

《開催日時》 令和元年9月29日(日) 13:00～16:00

《開催場所》 全国建設産業教育訓練協会 富士教育訓練センター
富士宮市 根原字宝山 492-8 (道の駅「朝霧高原」となり)

1. 配布資料

別添1：第3回「道の駅」リレー防災セミナー in 富士宮

2. 解禁日

指定なし

3. 配布先

静岡県政記者クラブ、富士宮市記者クラブ

4. 問合せ先

＜セミナー参加に関する申し込み・問合せ先＞

富士宮市 都市整備部 都市計画課 電話：(0544)22-1166

課 長 ^{つちや}土屋 ^{よういち}洋一

国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所 電話：(054)250-8907

副 所 長 ^{やまだ}山田 ^{ひろゆき}裕行 管理第二課長 ^{たけむら}竹村 ^{みとし}美利

道の駅を“学びの場”に！ ～学ぼう！災害への備え～

参加無料

第3回「道の駅」リレー防災セミナー in 富士宮

日時 9月29日(日) 午後1時00分から午後4時00分

場所 全国建設産業教育訓練協会 富士教育訓練センター
富士宮市 根原字宝山 492-8 道の駅「朝霧高原」となり

基調講演

「富士山噴火と南海トラフ」

京都大学大学院 人間・環境学研究科 教授 鎌田 浩毅 氏



1955年生まれ 東京大学理学部地学科卒業
 1979年 通産省(現・経済産業省)入省
 通産省主任研究官、米国内務省カスケード火山観測所上級研究員を歴任
 1997年より京都大学大学院人間・環境学研究科教授 理学博士
 専門は地球科学・火山学・科学コミュニケーション。
 テレビや講演会で科学を明快に解説する“科学の伝道師”。これまで「世界一受けたい授業」「情熱大陸」
 「ようこそ先輩 課外授業」「グレートネイチャー」などに出演。
 京大の講義は毎年数百人を集める人気で教養科目1位の評価。
 内閣府災害教訓継承分科会委員、気象庁活火山改訂委員、日本火山学会理事
 日本火山学会誌「火山」編集長、日本地質学会火山部会長、などを歴任
 日本地質学会論文賞受賞(1996年)、日本地質学会優秀講演賞受賞(2004年)
 【主な著書】
 「富士山噴火と南海トラフ」(講談社ブルーバックス)
 「もし富士山が噴火したら」(東洋経済新報社)
 「やりなおし高校地学」(ちくま新書)
 「日本の地下で何が起きているのか」(岩波科学ライブラリー)
 「西日本大地震に備えよ」(PHP新書) ほかに多数

パネルディスカッション

コーディネーター

静岡新聞社 論説委員 佐藤 学 氏

パネラー

富士宮市長

須藤 秀忠 氏

常葉大学社会環境学部教授

阿部 郁男 氏

NPO法人 地域づくりサポートネット 代表理事

山内 秀彦 氏

道の駅「朝霧高原」支配人

志村 正信 氏

国土交通省 中部地方整備局 道路部 地域道路調整官

間宮 敏博 氏

【主催】 道の駅「朝霧高原」・ NPO人と道研究会

【共催】 富士宮市

[後援] 国土交通省中部地方整備局 国土地理院中部地方測量部 (一社)全国道の駅連絡会 中部ブロック「道の駅」連絡会
 [協力] 職業訓練法人 全国建設産業教育訓練会 富士教育訓練センター (一社)エコロジー・カフェ (一社)ルートスクエア
 [協賛] セコム株式会社 株式会社ケーピーエフ オーキット株式会社

このセミナーは、災害を経験した道の駅をはじめ全国の道の駅をリレー方式で巡り、各地の道の駅固有の防災テーマについて議論を深め、日本列島全体の防災力強化を目指すことを目的として、平成31年3月に、新潟県十日町市の道の駅「クロステン十日町」にて第1回を開催し、令和元年7月には第2回を宮崎県延岡市の道の駅「北川はゆま」で開催してきました。

第3回目となる道の駅「朝霧高原」でのセミナーは、富士山噴火や南海トラフ地震などの大規模災害時における観光客等の安全安心の確保の視点からの道の駅の役割や、防災拠点としての道の駅のあり方について有識者の方々による最新の情報をもとに、参加者の皆さんと考えていきます。

プログラム

- | | | | | | | |
|---|-------------------------------|-------------|-----------|---|---------------------------------|-------------|
| 1 | 開会・主催者挨拶 | 13:00~13:05 | 休憩
10分 | 5 | パネルディスカッション | 14:30~15:50 |
| | 道の駅「朝霧高原」駅長・富士宮市長 須藤 秀忠 氏 | | | | コーディネーター 静岡新聞社 論説委員 佐藤 学 氏 | |
| 2 | 来賓挨拶 | 13:05~13:10 | | | パネラー 富士宮市長 須藤 秀忠 氏 | |
| | 国土交通省中部地方整備局 静岡国道事務所長 篠田 宗純 氏 | | | | 常葉大学社会環境学部教授 阿部 郁男 氏 | |
| 3 | 開催趣旨について | 13:10~13:20 | | | NPO法人 地域づくりサポートネット 代表理事 山内 秀彦 氏 | |
| | 宮崎大学地域資源創成学部 教授 熊野 稔 氏 | | | | 道の駅「朝霧高原」支配人 志村 正信 氏 | |
| 4 | 基調講演 | 13:20~14:20 | | 6 | 次回開催地挨拶 | 15:50~15:55 |
| | 「富士山噴火と南海トラフ」 | | | | | |
| | 京都大学大学院 人間・環境学研究科教授 鎌田 浩毅 氏 | | | 7 | 「防災たすき」引き継ぎ式 | 15:55~16:00 |

参加には申し込みが必要です。

申し込みは、電話、FAX、E-mailにて、お名前、ご住所、電話番号、所属団体等を下記までお知らせください。

申し込み・問い合わせ

富士宮市弓沢町150 「富士宮市役所 都市計画課」

電 話 0544-22-1166 (平日の午前8時30分から午後5時15分)

FAX 0544-22-1208 E-mail toshi@city.fujinomiya.lg.jp

会場アクセス

全国建設産業教育訓練協会 富士教育訓練センター

富士宮市 根原字宝山 492-8 道の駅「朝霧高原」となり

●東名高速道路 富士インターより 西富士道路経由 国道139号直進 (28km) 約45分

●新東名高速道路 新富士インターより 西富士道路経由 国道139号直進 約45分

●東海道新幹線「新富士」駅より タクシーで40~60分

●JR身延線「富士宮駅」駅より タクシーで30~40分

